

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成25年5月16日 (2013.5.16)

【公開番号】特開2008-302206(P2008-302206A)

【公開日】平成20年12月18日 (2008.12.18)

【年通号数】公開・登録公報2008-050

【出願番号】特願2008-82835(P2008-82835)

【国際特許分類】

A 6 1 F 2/82 (2013.01)

A 6 1 F 2/06 (2013.01)

A 6 1 L 33/00 (2006.01)

A 6 1 L 29/00 (2006.01)

A 6 1 L 17/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 M 29/02

A 6 1 F 2/06

A 6 1 L 33/00 C

A 6 1 L 29/00 W

A 6 1 L 17/00

【誤訳訂正書】

【提出日】平成25年4月2日 (2013.4.2)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 2 2 5

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 2 2 5】

図 7 6 と図 7 8 との比較により容易に分かるように、シロリムスおよびシロスタゾールの両方の薬物放出速度は、B M A の比較的厚い、すなわち、1 0 0 マイクログラムではなく、2 0 0 マイクログラムの拡散性のオーバーコート、を含む構成からは、比較的遅かった。したがって、これら両方の薬物についての薬物溶出速度に関する付加的な調整が、本明細書においてさらに完全に記載されているように、拡散性のオーバーコートの選択的な使用により、達成できる。この拡散性のオーバーコートの選択的な使用は、厚さ、ならびに、化学的な非相容性を含む、他の特徴、を含む。